

令和4年度(2022年度)第2回北海道病院事業推進委員会議事録

- 1 日時
令和4年(2022年)8月8日(月)18:00~18:45
- 2 場所
Web開催(委員長及び道側は、道庁別館3階病院事業管理者室から参加)

3 出席者

(1) 北海道病院事業推進委員会委員

小熊 豊委員長(砂川市立病院 名誉院長)
寺田昌人委員(寺田公認会計士事務所代表)
松原良次委員(特定医療法人社団慶愛会札幌花園病院院長)

(2) 北海道(事務局:道立病院局)

鈴木信寛	病院事業管理者
道場満	道立病院部長
畑島久雄	道立病院局次長
山中剛	道立病院局次長
野尻彰生	道立病院局病院経営課長
石井安彦	道立病院局人材確保対策室長
有村誠一郎	道立病院局経営改革課長兼指定管理室長
小侯憲治	経営改革推進指導員 ほか

4 議事

【事務局】

予定の時刻となりましたので、ただいまから、令和4年度第2回北海道病院事業推進委員会を開催いたします。

委員の出席状況ですが、本日は小熊委員長、寺田委員、松原委員に御出席いただいております。なお、奥村委員と土橋委員におかれましては本日御都合により欠席という御連絡をいただいております。

それでは開会にあたりまして、鈴木病院事業管理者より御挨拶申し上げます。

【事務局】

病院事業管理者の鈴木でございます。委員会の開催にあたりまして、一言御挨拶申し上げます。

委員の皆様におかれましては大変お忙しい中、本年度第2回目の北海道病院事業推進委員会に御出席いただきまして、感謝申し上げます。

前回6月に開催いたしました、第1回目の委員会では、令和3年度の取組実績の点検評価に対する御質問、御意見をもとにし、委員会点検評価の方向性などについての御議論や、御意見をいただいたところであります。

本日の委員会では、前回の御議論、御意見を踏まえまして、委員会点検評価結果を取りまとめでいただくこととしております。その結果につきましては、9月12日に開催予定の道議会保健福祉委員会に報告することとしております。

皆様にはそれぞれ専門的な見地から忌憚のない御意見、御助言を賜りますようお願い申し上げます。また、私からの御挨拶とさせていただきます。

また、本日はどうぞよろしくお願いたします。

【事務局】

次に、資料の確認をさせていただきます。お手元に資料1といたしまして、「令和3年度(2021年度)北海道病院事業改革推進プラン自己点検・評価書(案)」をお配りしております。また、参考資料といたしまして、「令和4年度(2022年度)第1四半期道立病院経営状況・取組実績」をお配りしておりますので、後程御確認いただければと思います。

それでは、ここからの進行につきましては小熊委員長にお願いいたします。よろしくお願いたします。

【委員長】

皆様ご苦労さまです。ただいま鈴木病院事業管理者からの御挨拶にもありましたように、本日は、令和3年度の自己点検・評価書を取りまとめいたします。

6月のこの会で、既に色々ご意見をいただいておりますので、それをもとに、今回、原案を

まとめましたので、事務局から、資料の順番通り 1 章から 3 章まで、御説明をお願いします。
まず第 1 章、お願いします。

【事務局】

病院経営課の丹と申します。よろしくお願いいたします。
私の方から説明をさせていただきます。
資料 1 「第 1 章 経営改善に向けた評価」について説明

【委員長】

ありがとうございます。前回の協議内容を踏まえて、具体的なことも記載されておりまして、このことに基づいて今、お話のあったような、三つの項目について取りまとめました。
これにつきまして寺田委員と松原委員、何か御意見ありますでしょうか。ありましたらお願いします。

【委員】

継続的取り組みについて長期的に実績を記載・追記すると修正していただいたことは非常に良いと思いますので、特にコメントということはございません。

【小熊委員長】

ありがとうございました。

【委員】

私も特にございません。

【委員長】

ありがとうございます。私も前回の話を聞いていて、よくまとめていただいたな、という風に思います。コロナは今後どうなるかわかりませんが、引き続きまた、対応していただければと思います。よろしくお願いします。
次、第 2 章の病院別評価について、進みたいと思います。それぞれ事務局の方から説明をよろしくお願いします。

【事務局】

資料 1 「第 2 章 病院別評価 (1) 江差病院」について説明

【委員長】

ありがとうございます。伊藤院長、何か追加することはありますか。

【事務局】

ありませんけども、まさしく今コロナも流行ってきてですね、ここに出ているような取組がどんどん進んでいます。
それから精神科が一部休止せざるを得ない状態となって、看護師さんを集約して、コロナ対策にあたっているところでございます。まさしく今これが、取組が現実的なものになっているところでございます。

【委員長】

ありがとうございます。ただいまの御説明につきまして松原委員と寺田委員、何か御質問とか、御意見ありますでしょうか。

【委員】

特にございません。

【委員】

私も特にございません。

【委員長】

今後の方向性も含めて、しっかりと対応していただいていると思いますので、更に推進していただきたいと思います。
それでは次に、羽幌病院の御説明をお願いします。

【事務局】

資料1「第2章 病院別評価 (2) 羽幌病院」について説明

【委員長】

ありがとうございます。阿部院長、何か追加ございますか。

【事務局】

特別ありません。

コロナで今大変な状況になっていますけれども、その中においても、研修医や専攻医、学生も受け入れてやっているところでもあります。

【委員長】

ありがとうございます。松原委員と寺田委員、何か御意見とか御質問とかございますか。

【委員】

特にございません。

【委員】

私も特にないです。

【委員長】

ありがとうございます。頑張って、引き続き総合診療医の養成や医学生への研修を進めていただきたいと思います。

それでは羽幌病院を終わりますがよろしいですね。

次に緑ヶ丘病院お願いします。

【事務局】

資料1「第2章 病院別評価 (3) 緑ヶ丘病院」について説明

【委員長】

ありがとうございます。林院長、何か追加ございますか。

【事務局】

特にありません。大丈夫です。

【委員長】

ただいまの説明につきまして、松原委員と寺田委員の方から御意見あればお伺いしたいと思います。

【委員】

私は特にございません。

【委員】

私も同様で、特にございません。

【委員長】

ありがとうございます。極めて頑張っていることが、端的に分かる内容で、私もこのまま継続していただければと思います。

それでは続きまして、向陽ヶ丘病院の御説明をお願いいたします。

【事務局】

資料1「第2章 病院別評価 (4) 向陽ヶ丘病院」について説明

【委員長】

ありがとうございます。三上院長、何か追加ございますか。

【事務局】

特に追加ございません。

【委員長】

ありがとうございます。松原委員、寺田委員いかがでしょうか。

【委員】

私は特にございません。厳しい環境の中で、頑張ってもらっちゃると思います。以上です。

【委員】

特にありません。

【委員長】

ありがとうございます。コロナ禍で大変苦勞されているようですけれども、引き続き取組を進めていただきたいと思います。

それでは、コドモックルをお願いしてよろしいでしょうか。

【事務局】

資料1「第2章 病院別評価 (5) 子ども総合医療・療育センター」について説明

【委員長】

ありがとうございます。續センター長、何か追加ございますか。

【事務局】

ございません。スタッフ全員で日々頑張っております。

【委員長】

ありがとうございます。松原委員、寺田委員いかがでしょうか。

【委員】

特に私はございません。

【委員】

特にございません。

【委員長】

ありがとうございます。コドモックルの場合、NICU増やしましたし、DPC移行という問題もございますので、引き続き、職員全員で頑張ってください。

それでは各病院の個別のお話は終わりました、第3章の全体評価について説明をよろしくお願いたします。

【事務局】

資料1「第3章 全体評価」について説明

【委員長】

ありがとうございます。委員の皆様方、御意見とか追加したいことなどある方いらっしゃいますでしょうか。よろしいですか。

松原委員と寺田委員、いかがでしょうか。この全体評価につきまして。

【委員】

特に追加等はございません。

【委員】

私も追加はないですね。

【委員長】

ありがとうございます。今御説明いただいたように、コロナ禍で、それぞれの病院が独自に、色々工夫をされて頑張ってもらっちゃるということ、委員の方々も了承していただけたと、判断していいと思います。引き続きコロナはどうなるか分かりませんし、対応にあたっては、いざいざにしても大変な医療を展開しなきゃいけないというのはもう間違いない事実ですけれども、今も申しましたように、公立病院として、どういう医療を目指すかということを考えて御検討、御対応いただければと思います。

本日提示のあった評価意見原案は私といたしましても、非常に分かりやすく、未来にも繋がるような記述だと思います。

引き続き、院長をはじめとした病院職員の御健闘を期待して、私からのまとめとしたいと思います。

います。

最後に何かございますか、ご意見よろしいですか。

～特になし～

ありがとうございました。それでは本日提示のあった評価意見原案を委員会として了承し、委員会を終えたいと思います。

【事務局】

それでは事務局から一点だけ御連絡でございますが、次回の委員会につきましては、11月中の開催を予定しております。改めまして、事務局から日程調整させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

本日はどうもありがとうございました。